

シュトゥットガルト州立歌劇場と10年以上に渡る契約など、オペラ界の第一線で活躍する実績を顕彰された宮廷歌手。

ゆかりの京都でリサイタル

角田 祐子

ソプラノリサイタル

菅原幸子を迎えて

©Martin Sigmund

YUKO KAKUTA

SOPRANO RECITAL

Piano Yukiko Sugawara

PROGRAM

2番手ソプラノの名アリアでつなぐ、オペラレパートリー

ヘンデル

歌劇《アルチーナ》HWV 34より
モルガーナのアリア
O s'apre al riso Tornami a vagheggiar

モーツァルト

歌劇《コジ・ファン・トゥッテ》K.588より
デスビーナのアリア
In uomini, in Soldati Una donna a quindici anni

オッフェンバック

喜歌劇《天国と地獄》より
クピードのクブレ(キスのクブレ) ドイツ語歌唱
Wenn mann versucht, eine Maus zu erhaschen

モーツァルト

歌劇《フィガロの結婚》K.492より
スザンナのアリア
Giunse al fin il momento

J.シュトラウス2世

歌劇《こうもり》より
アデーレのアリア
Mein Herr Marquis

ロッシーニ

歌劇《セヴィリアの理髪師》より
ベルタのアリア
Che vecchio sospettoso!

今日の音楽：現代声楽曲レパートリー

ヘルムート・ラッヘンマン

ゴット・ロスト 高音域のソプラノとピアノのための音楽

シュテファン・シュトルク

無題

5.18

2019
|土|
15:00開演(14:30開場)

チケット料金 / 一般 ¥3,000 学生 ¥1,500 【全席自由/税込】

会場 / 京都 青山音楽記念館 バロックザール

チケット発売 **2019年1月20日(日)10:00より発売開始**

会場でCDの販売と終演後にサイン会を開催します。

青山音楽記念館 バロックザール ☎075-393-0011

受付 9:30~18:00 (月・火 休館)

チケットぴあ <http://t.pia.jp/> ☎0570-02-9999 (Pコード138-690)

ぴあ店舗のほか、セブンイレブン、ファミリーマートでもお買い求めいただけます。

ローソンチケット <http://l-tike.com/> ☎0570-000-407 (Lコード56010)

ローソン・ミニストップの端末Loppi(ロッピー)をご利用いただけます。

ローソンチケット、チケットぴあをご利用の場合、チケット代金に加えて、手数料が必要となります。

※演奏予定曲目は予告なく変更となる場合がございます。※未就学児のご入場はご遠慮ください。※一度のお申込みにつき購入いただけるチケット枚数は4枚までとさせていただきます。※お買い求めいただいたチケットのキャンセル・変更等はいたしかねます。予めご了承ください。※会場での録音・録画・写真撮影は固くお断りします。


AOYAMA
MUSIC FOUNDATION
KYOTO, SINCE 1987

角田 祐子

ソプラノリサイタル

菅原幸子を迎えて

ドイツオペラ界での実績を顕彰され宮廷歌手の名誉称号を授与。ドイツの有名オペラハウスを舞台に、ソリスト契約を結び国際的に活躍。東洋の女性オペラ歌手が希少ななか、角田祐子はそのフロントランナーとなった。主役を張る1番手ソプラノでなく、要所を締める2番手ソプラノに役割を見だし、確かな表現力から指揮者、演出家、そして出演者からも信頼を集めている。これまでのキャリアを総覧する各時代のオペラ作品からのアリアと、もう一つの活動領域よりレパートリーとしている現代声楽曲で構成された古典と現代を往還する歌曲の世界をお楽しみください。

菅原 幸子 / ピアノ Yukiko Sugawara

桐朋学園大学卒業後、ベルリン音楽大学とケルン音楽大学で学び、ソリスト試験を最高点で卒業。ソリストとして、ブーレーズ、カンプルラン、エトヴェシュ、ツェンダー、ツァグロセク、ボマリコ、ルンデル、飯森範親、秋山和慶といった指揮者と共演。パートナーであるヘルムート・ラッヘンマン他、マヌエル・ヒダルゴ、ハンス・トマラ、マーク・アンドレ、クラウス・オスバルト、ジャンルカ・ウリベリなど、数多くの作曲家が、菅原幸子のために新曲を書いている。ザールブリュッケン音楽大学の客員教授ほか、ベルン、ウィーン、ベルリン、シュトラズブルク、ライプツヒ、ペキン、等、各地の音学大学で、公開レッスンを行う。パリの秋音楽祭、ベルリン芸術週間、ドナウエッシンゲン音楽祭、ワルシャワの秋、ベルゲンのミュージックファクトリー、ボルゾーのアヴァンティ、フェスティバル、マドリットの現代音楽祭など世界各地の音楽祭に招かれている。ソロ及び、室内楽作品のCDも多い。Wergo, Hathut, Kairos, Fontec, Collegno, Verso等各レーベルから出版。中でもラッヘンマンのピアノソロ曲「セリナーデ」のCDはドイツ・レコード業界賞を受賞している。ダルムシュタット・クラウニヒシュタイン音楽賞ほか、国際的な音楽賞を多数受賞している。

©Martin Sigmund

角田 祐子 (宮廷歌手) / ソプラノ Ks. Yuko Kakuta

大阪音楽大学卒業、京都市立芸術大学大学院在学中に給費交換留学生として渡独。その後正式にベルリン芸術大学に入学、2002年卒業。ドイツでの活躍から2016年10月、ドイツ連邦共和国より宮廷歌手の称号を授与された。

オペラデビュー

2002年、エヴァ・ワーグナー=バスキエに見いだされ、フランス・エクサンプロヴァンス音楽祭にてオペラデビュー。

歌劇場ソリスト契約

〈ハノーファー州立歌劇場2002年~2006年〉ハノーファー州立歌劇場とソリスト契約。ハンス・ヨアキム・ヘスポス作曲、オペラ《iOPAL》の初演に際し、オペルンヴェルト誌において新人歌手賞にノミネート。また、ルイジ・ノーノ作曲のオペラ《慈愛に満ちた偉大な太陽のもとで》においては、主役の一人(ルイズ・ミシェル)を歌い、日本人として初めてオペルンヴェルト誌年鑑の表紙を飾った。

〈シュトゥットガルト州立歌劇場2006年~2018年〉2006/07シーズンにシュトゥットガルト州立歌劇場とソリスト契約。2017/2018シーズンまで専属ソリストとして所属した。

2018/2019よりフリーランスをスタート。日生劇場《魔笛》に夜の女王役で出演。日本での活動も再開した。

これまでに、モーツァルトからワーグナーオペラ、そして現代オペラまで、35役以上を好演。ベルリン・ドイツオペラ、フランクフルト歌劇場、ライプツヒ歌劇場、ベルリン・コミッシェオーパー、プエノスアイレスのコロン歌劇場、マンハイム・ナショナルオペラ、スイス・ベルン歌劇場、ザールブリュッケン州立歌劇場、各国のオペラハウスに出演。

現代声楽曲

ヘルムート・ラッヘンマン作曲の「ゴット・ロスト-高音域のソプラノとピアノのための音楽」は、ピアニスト菅原幸子と共に ウィーン・シェーンベルクセンター、SWR放送局、NDR放送局主催のコンサート等で演奏、代表的なレパートリーとなっている。ルール・トリエンナーレ音楽祭、エジンプラ国際芸術祭、スポレート音楽祭(USA)、ピエンナーレ・ベルン音楽祭、ピエンナーレ・ザルツブルク音楽祭、ダルムシュタット夏季現代音楽祭、国際芸術祭の舞台への招聘も多い。

<https://yukokakuta.com/jp/home/>

Barocksaal
京都 青山音楽記念館

お問い合わせ
☎ 075-393-0011

9:30~18:00 月・火 休館

〒615-8282 京都府京都市西京区松尾大利町9-1

<http://www.barocksaal.com>

